

24. 高齢（65歳以上）入院患者の入院中の骨折率

算式

【分子】 分母対象例のうち入院中に骨折した患者数

【分母】 3日以上入院した65歳以上の退院患者数

定義

高齢（65歳以上）入院患者の入院中における骨折割合

指標の解説

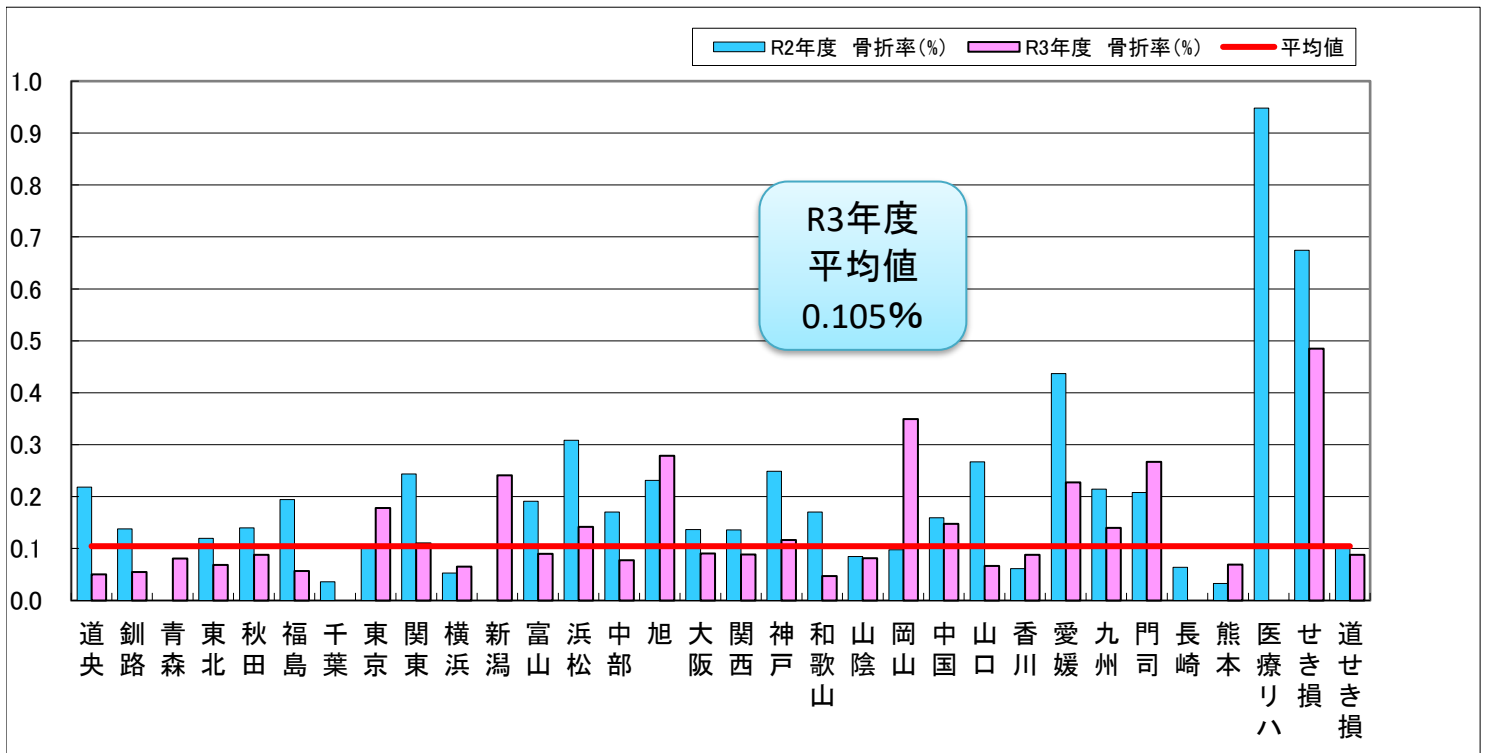
施設調査より抽出

安全で質の高い医療の提供に関して、高齢入院患者に対する医療安全対策の取組について高齢入院患者の転倒・転落による骨折の発生状況から評価する。

高齢者の入院の増加に伴い、高齢者の転倒・転落件数の増加が危惧されており、高齢者が転倒した場合には骨折する頻度が高く、特に予防対策を強化する必要がある。

発生率が低い場合には、転倒・転落予防に積極的に取り組み、またその効果が表れていると評価できる。

2.4. 高齢（65歳以上）入院患者の入院中の骨折率



No	施設名	R2年度			R3年度		
		分母	分子	骨折率(%)	分母	分子	骨折率(%)
1	道央	1,834	4	0.218	1,983	1	0.050
2	釧路	5,078	7	0.138	5,485	3	0.055
3	青森	2,318	0	0.000	2,466	2	0.081
4	東北	5,851	7	0.120	4,374	3	0.069
5	秋田	1,433	2	0.140	1,138	1	0.088
6	福島	3,602	7	0.194	3,538	2	0.057
7	千葉	5,503	2	0.036	5,779	0	0.000
8	東京	3,805	4	0.105	3,937	7	0.178
9	関東	6,165	15	0.243	6,372	7	0.110
10	横浜	7,579	4	0.053	7,638	5	0.065
11	新潟	939	0	0.000	830	2	0.241
12	富山	2,095	4	0.191	2,220	2	0.090
13	浜松	3,567	11	0.308	4,241	6	0.141
14	中部	5,294	9	0.170	5,142	4	0.078
15	旭	2,595	6	0.231	2,511	7	0.279
16	大阪	10,978	15	0.137	11,079	10	0.090
17	関西	8,083	11	0.136	7,878	7	0.089
18	神戸	3,216	8	0.249	3,435	4	0.116
19	和歌山	4,109	7	0.170	4,242	2	0.047
20	山陰	3,540	3	0.085	3,686	3	0.081
21	岡山	4,086	4	0.098	3,722	13	0.349
22	中国	5,017	8	0.159	4,747	7	0.147
23	山口	3,000	8	0.267	3,007	2	0.067
24	香川	4,896	3	0.061	4,548	4	0.088
25	愛媛	1,831	8	0.437	1,758	4	0.228
26	九州	5,600	12	0.214	5,729	8	0.140
27	門司	1,922	4	0.208	2,246	6	0.267
28	長崎	3,120	2	0.064	2,900	0	0.000
29	熊本	6,052	2	0.033	5,773	4	0.069
30	医療リハ	211	2	0.948	186	0	0.000
31	せき損	593	4	0.675	619	3	0.485
32	道せき損	970	1	0.103	1,136	1	0.088
合計		124,882	184	0.147	124,345	130	0.105
平均	500床以上	7,325	10	0.139	7,081	6	0.085
	400床以上	5,075	6	0.118	5,037	6	0.109
	300床以上	3,749	6	0.154	3,839	4	0.093
	300床未満	1,522	3	0.209	1,554	3	0.170